

病床の機能分化・連携を中心とした地域医療構想をバージョンアップし、85歳以上の高齢者の増加や人口減少がさらに進む2040年頃、さらにその先も見据え、全ての地域・全ての世代の患者が適切な医療を受けられる体制を構築できるよう、入院医療だけでなく、外来医療・在宅医療、介護との連携等を含む、医療提供体制全体の新たな地域医療構想を策定する。

現行の地域医療構想

病床の機能分化・連携

新たな地域医療構想

入院医療だけでなく、外来・在宅医療、介護との連携等を含む、医療提供体制全体の課題解決を図るための地域医療構想へ

- ◎ 外来・在宅医療
- ◎ 介護との連携
- ◎ 医療提供体制全体の課題解決

## 地域の患者・要介護者を支えられる地域全体を俯瞰した構想

85歳以上の高齢者の増加に伴う高齢者救急や在宅医療等の医療・介護需要の増大等、2040年頃を見据えた課題に対応するため、入院に限らず医療提供体制全体を対象とした地域医療構想を策定する。

## 今後の連携・再編・集約化をイメージできる医療機関機能に着目した医療提供体制の構築

病床機能だけでなく、急性期医療の提供、高齢者救急の受け皿、在宅医療提供の拠点等、地域で求められる医療機関の役割も踏まえ医療提供体制を構築する。

## 限られたマンパワーにおけるより効率的な医療提供の実現

医療DXや働き方改革の取組、地域の医療・介護の連携強化等を通じて、生産性を向上させ、持続可能な医療提供体制モデルを確立する。

- ◎ 各疾患、事業等で見た時に、何が課題となっているかを確認する必要がある。

患者さん

- ・健康でいる
- ・早期発見早期治療
- ・病気になっても悪化させない
- ・介護が必要になっても自立を目指す
- ・地域で高齢者を見守れる体制をつくる
- ・本人の望む医療と介護の利用を聞き取っておく

病院

### 病床数 × 効率性

- ・医療機能分化＋連携→効率性の向上
- ・質の高い（切れ目のない）医療提供→早期の在宅復帰
- ・適切な数の病床整備
- ・人材の確保

在宅医療

介護サービス

- ・在宅医療等の充実
- ・医療と介護の連携による、切れ目のないサービス提供体制の構築
- ・介護サービスの充実

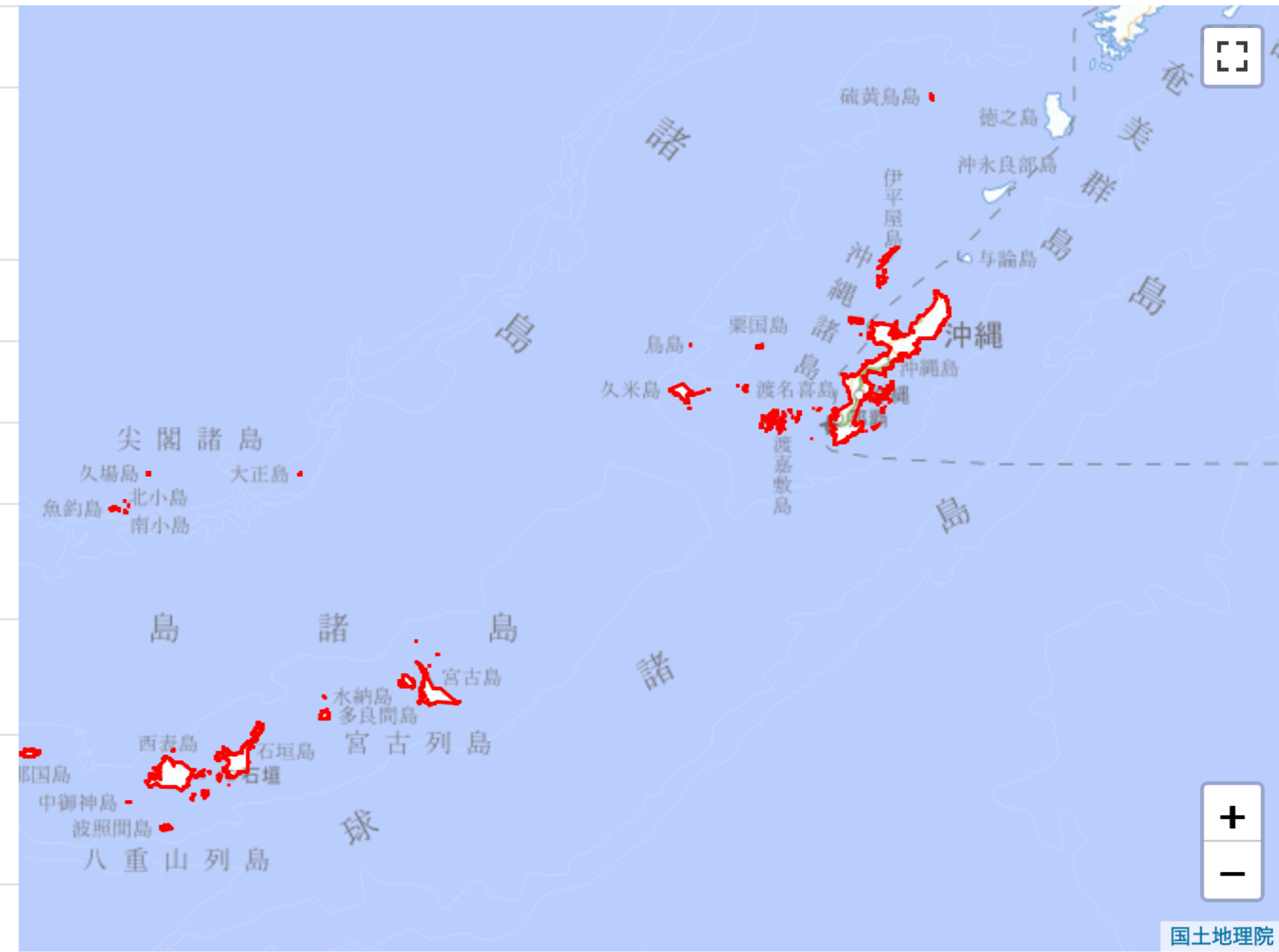
地域包括ケアシステム

## 関連地域

北部医療圏 | 中部医療圏 | 南部医療圏 | 宮古医療圏 | 八重山医療圏  
(クリックすると、その地域の画面に移動します)

面積		2,280.97km <sup>2</sup>
国勢調査人口	(2015年)	1,433,566人
	(2020年)	1,467,480人
人口増減率 (2015~2020年)		2.37% (※) -0.75%
高齢化率 (65歳以上・2020年)		22.60% (※) 28.60%
人口密度 (2020年)		643.40人/km <sup>2</sup> (※) 338.20人/km <sup>2</sup>

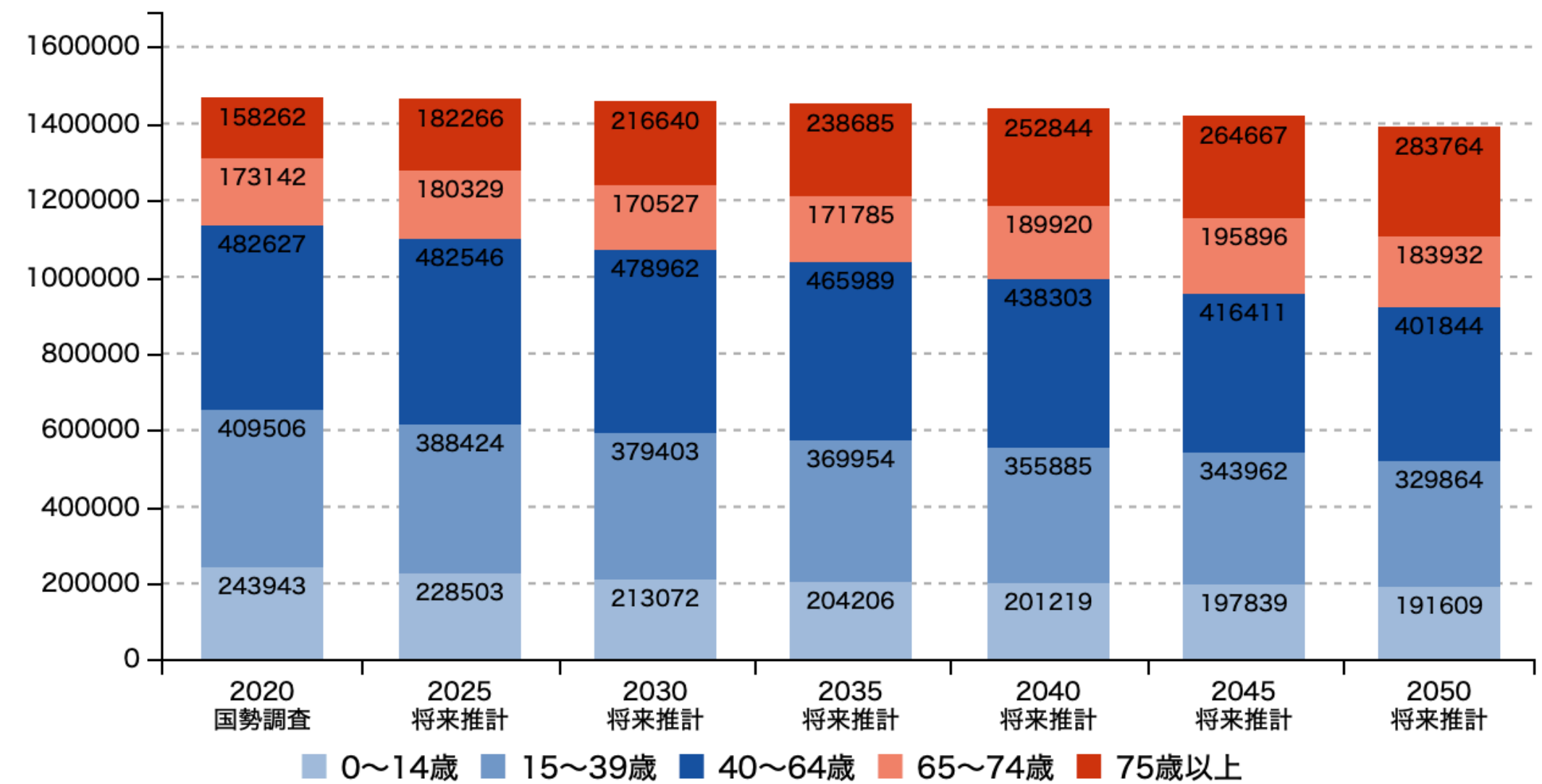
(※) 比較地域：全国平均  
(→比較する地域を変更できます)



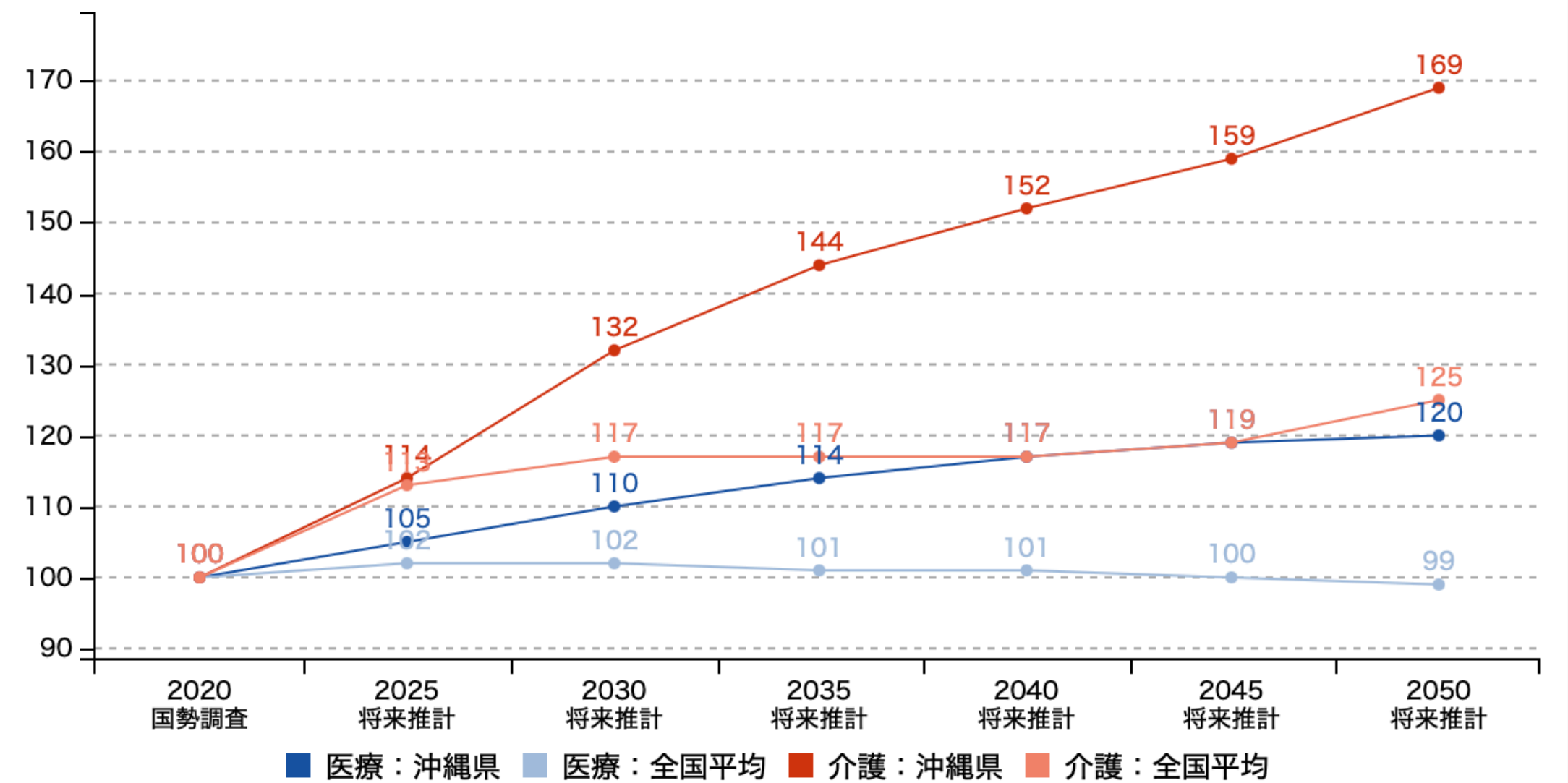
Shoreline data is derived from: United States. National Imagery and Mapping Agency. "Vector Map Level 0 (VMAPO)." Bethesda, MD: Denver, CO: The Agency: USGS Information Services, 1997.

年齢階層	国勢調査	将来推計人口 (国立社会保障・人口問題研究所 2023年12月推計)					
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
年少人口 (0~14歳)	243,943	228,503	213,072	204,206	201,219	197,839	191,609
生産年齢人口1 (15~39歳)	409,506	388,424	379,403	369,954	355,885	343,962	329,864
生産年齢人口2 (40~64歳)	482,627	482,546	478,962	465,989	438,303	416,411	401,844
高齢者人口 (65歳以上)	331,404	362,595	387,167	410,470	442,764	460,563	467,696
後期高齢者人口 (75歳以上=再掲)	158,262	182,266	216,640	238,685	252,844	264,667	283,764
総人口	1,467,480	1,462,068	1,458,604	1,450,619	1,438,171	1,418,775	1,391,013

将来推計人口 (人)



医療介護需要予測指数 (2020年実績=100)



# 沖縄県の医療資源

## 地域医療資源

最新の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2020年国勢調査総人口で計算）

施設種類別の施設数		施設数	人口10万人あたり施設数	■沖縄県 ■全国平均	(→比較する地域を変更できます)
		沖縄県	沖縄県	全国平均	
<b>一般診療所</b>	<b>合計</b>	827	56.36	72.68	56.36 72.68
診療科目による分類	内科系診療所	502	34.21	46.34	34.21 46.34
	外科系診療所	236	16.08	19.97	16.08 19.97
	小児科系診療所	228	15.54	15.57	15.54 15.57
	産婦人科系診療所	44	3.00	3.76	3.00 3.76
	皮膚科系診療所	169	11.52	10.89	11.52 10.89
	眼科系診療所	85	5.79	6.55	5.79 6.55
	耳鼻咽喉科系診療所	55	3.75	4.50	3.75 4.50
	精神科系診療所	105	7.16	5.70	7.16 5.70
	病院	91	6.20	6.41	6.20 6.41
	歯科	618	42.11	53.62	42.11 53.62
薬局	561	38.23	48.87	38.23 48.87	
在宅療養支援診療所1：機能強化型（単独型）	0	0.00	0.22	0.00 0.22	
在宅療養支援診療所2：機能強化型（連携型）	47	3.20	3.26	3.20 3.26	
在宅療養支援診療所3：その他	49	3.34	8.55	3.34 8.55	
在宅療養支援診療所合計	96	6.54	12.04	6.54 12.04	

施設種類別の施設数	施設数	人口10万人あたり施設数	■沖縄県 ■全国平均	(→比較する地域を変更できます)
	沖縄県	沖縄県	全国平均	
在宅療養支援病院1：機能強化型（単独型）	4	0.27	0.24	0.27 0.24
在宅療養支援病院2：機能強化型（連携型）	7	0.48	0.41	0.48 0.41
在宅療養支援病院3：その他	12	0.82	1.01	0.82 1.01
在宅療養支援病院合計	23	1.57	1.66	1.57 1.66
在宅療養後方支援病院合計	9	0.61	0.47	0.61 0.47
訪問歯科合計	295	20.10	32.39	20.10 32.39
訪問薬局合計	429	29.23	44.66	29.23 44.66

病床種類別の病床数		病床数	人口10万人あたり病床数	■沖縄県 ■全国平均	(→比較する地域を変更できます)
		沖縄県	沖縄県	全国平均	
一般診療所病床	699	47.63	58.67	47.63 58.67	
病院病床（全区分計）	18,801	1,281.18	1,167.34	1,281.18 1,167.34	
病床分類	一般病床	9,784	666.72	698.31	666.72 698.31
	精神病床	5,281	359.87	251.59	359.87 251.59
	療養病床	3,665	249.75	212.61	249.75 212.61
	結核・感染症病床	71	4.84	4.32	4.84 4.32

職種別の人員数		職員数	人口10万人あたり人員数	■沖縄県 ■全国平均	(→比較する地域を変更できます)
		沖縄県	沖縄県	全国平均	
医師	2,999.55	204.40	283.08	204.4 283.08	
歯科医師	391.00	26.64	92.22	26.64 92.22	
薬剤師	1,179.00	80.34	175.72	80.34 175.72	

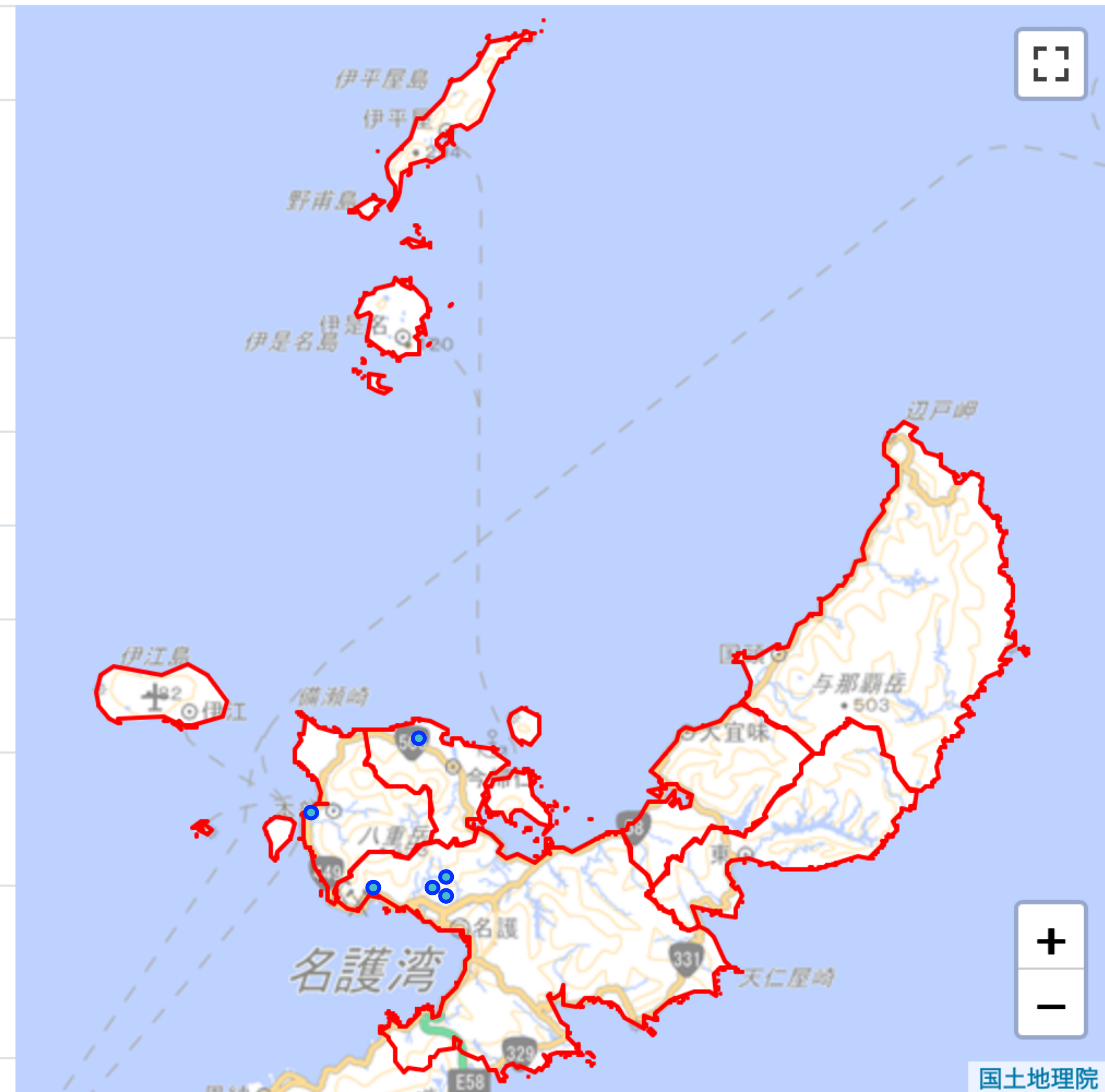
## 関連地域

沖縄県 | 名護市 | 国頭村 | 大宜味村 | 東村 | 今帰仁村 | 本部町 | 伊江村 | 伊平屋村 | 伊是名村

(クリックすると、その地域の画面に移動します)

面積		705.43km <sup>2</sup>
国勢調査人口	(2015年)	101,444人
	(2020年)	100,751人
人口増減率 (2015~2020年)		-0.68%
	(※)	2.37%
高齢化率 (65歳以上・2020年)		26.60%
	(※)	22.60%
人口密度 (2020年)		142.80人/km <sup>2</sup>
	(※)	643.40人/km <sup>2</sup>

(※) 比較地域：沖縄県  
(→比較する地域を変更できます)

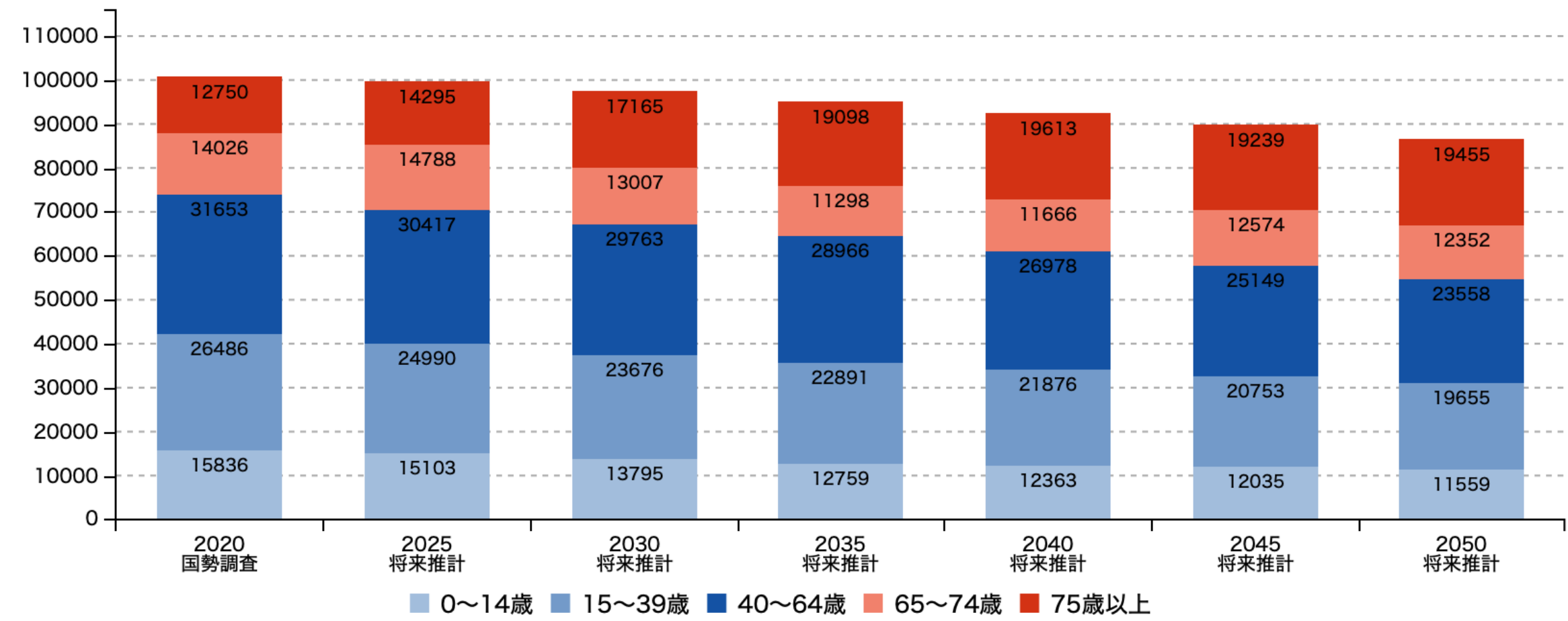


Shoreline data is derived from: United States. National Imagery and Mapping Agency. "Vector Map Level 0 (VMAP0)." Bethesda, MD: Denver, CO: The Agency; USGS Information Services, 1997

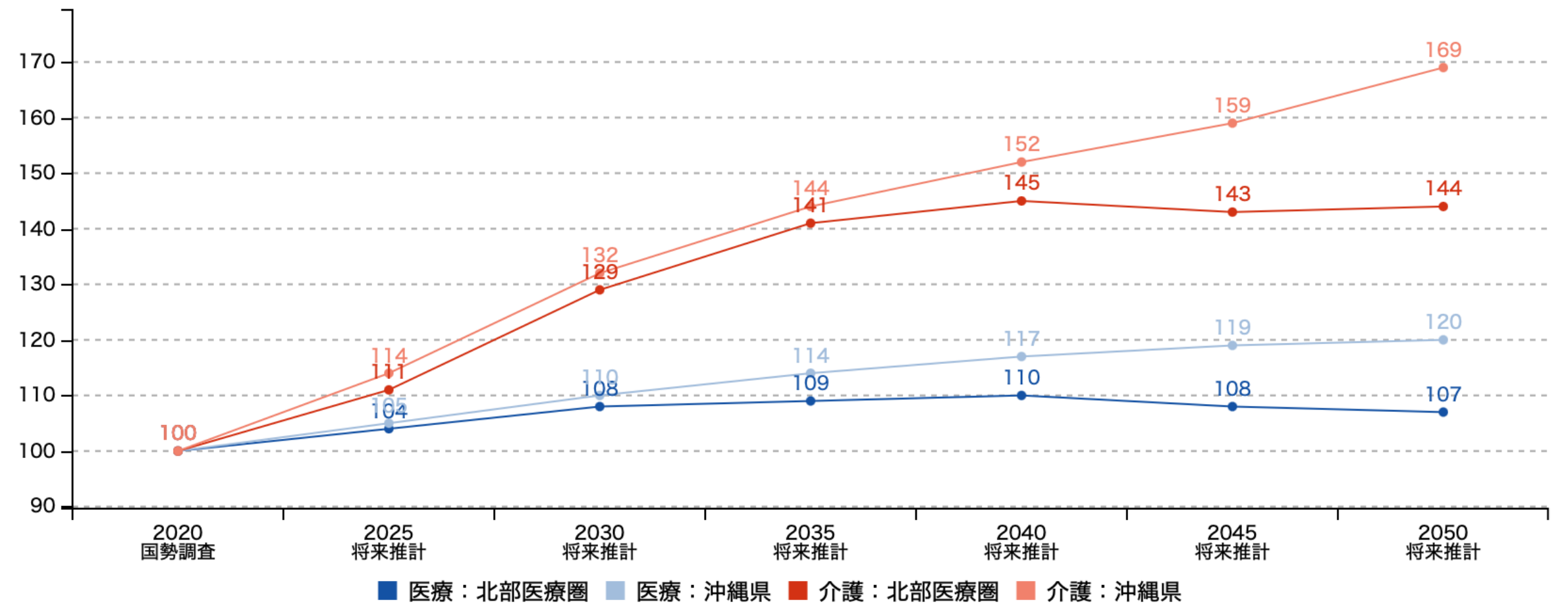
将来推計人口

年齢階層	国勢調査	将来推計人口 (国立社会保障・人口問題研究所 2023年12月推計)					
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
年少人口 (0~14歳)	15,836	15,103	13,795	12,759	12,363	12,035	11,559
生産年齢人口1 (15~39歳)	26,486	24,990	23,676	22,891	21,876	20,753	19,655
生産年齢人口2 (40~64歳)	31,653	30,417	29,763	28,966	26,978	25,149	23,558
高齢者人口 (65歳以上)	26,776	29,083	30,172	30,396	31,279	31,813	31,807
後期高齢者人口 (75歳以上=再掲)	12,750	14,295	17,165	19,098	19,613	19,239	19,455
総人口	100,751	99,593	97,406	95,012	92,496	89,750	86,579

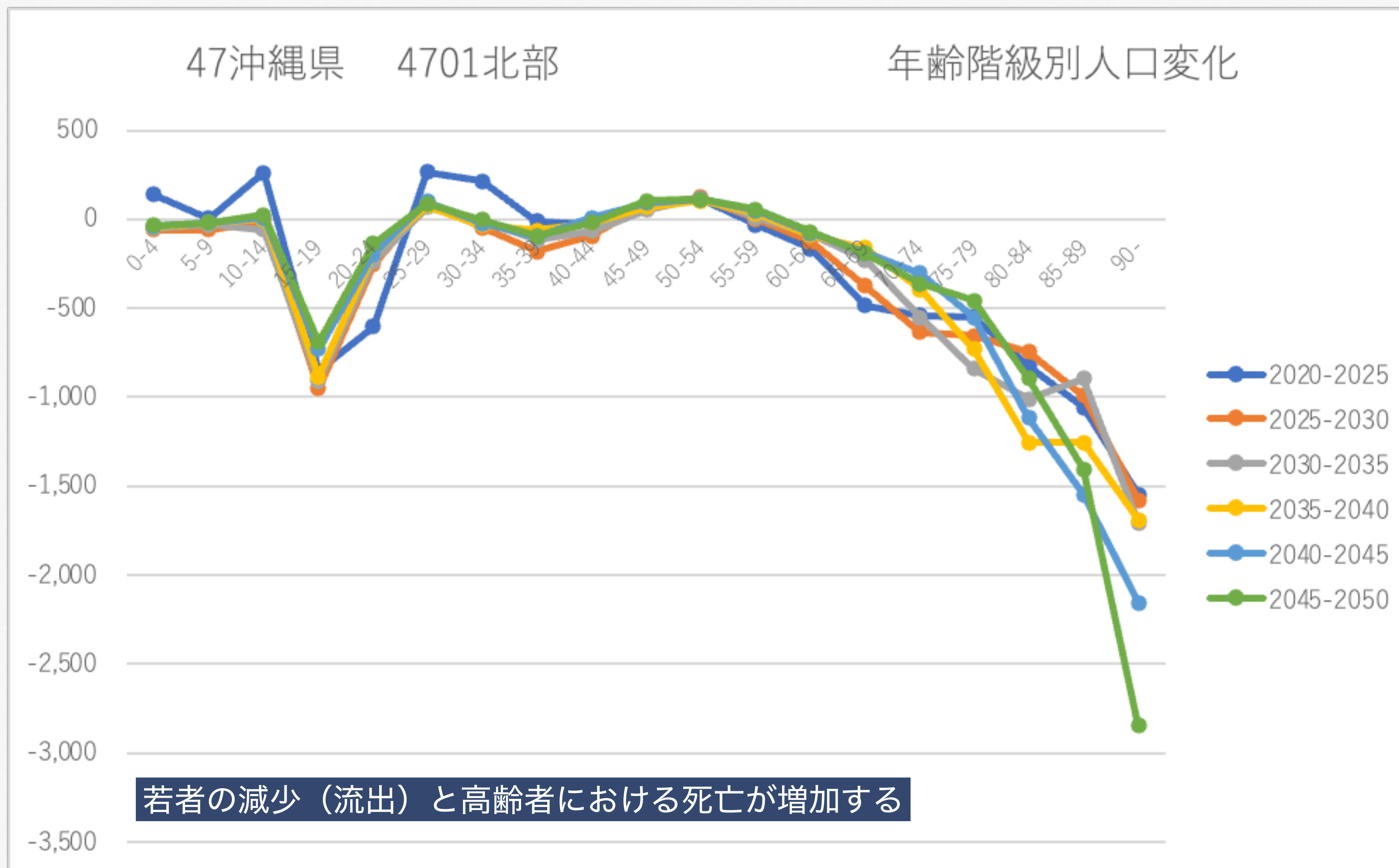
将来推計人口 (人)



医療介護需要予測指数 (2020年実績=100)

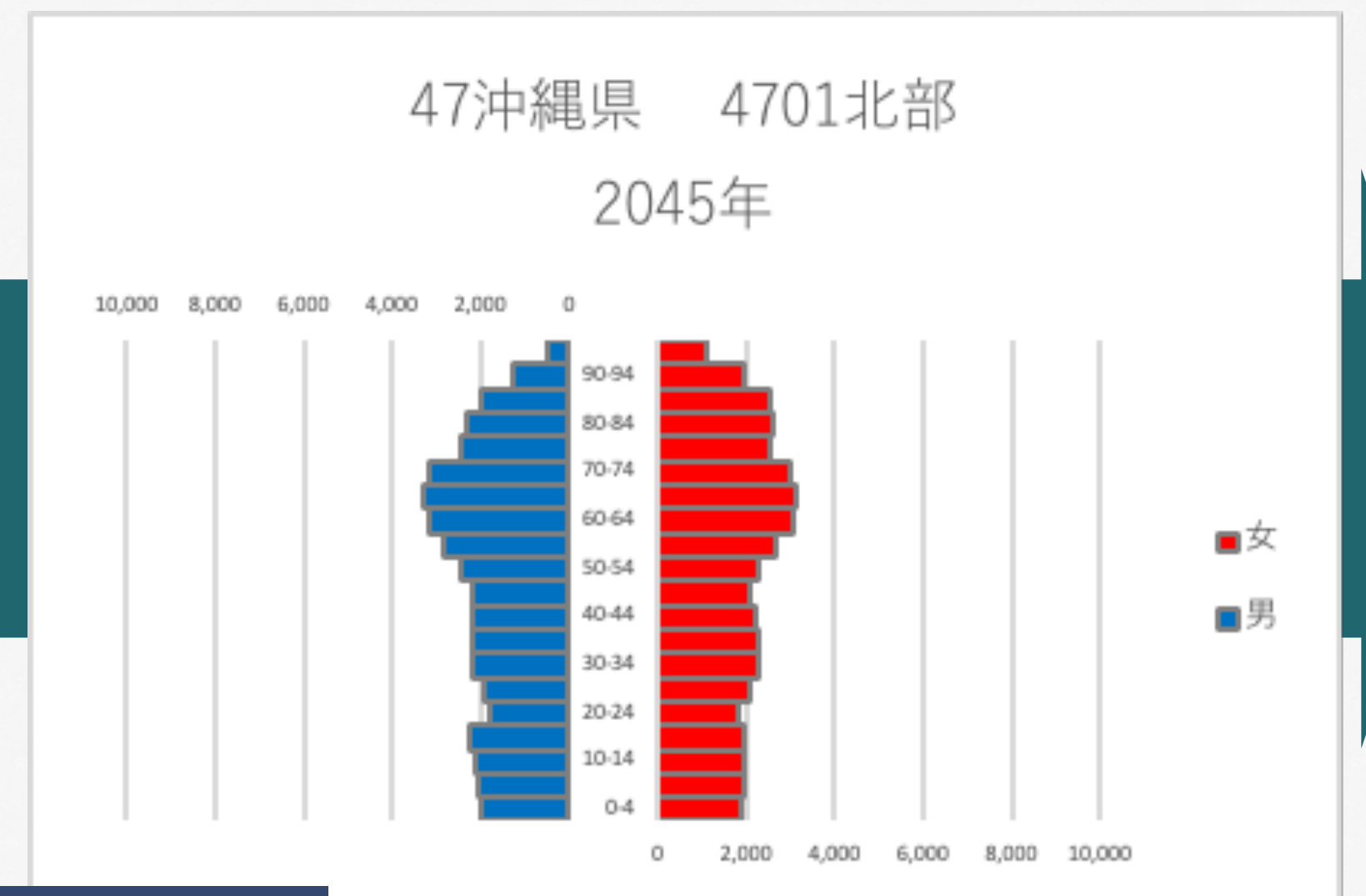
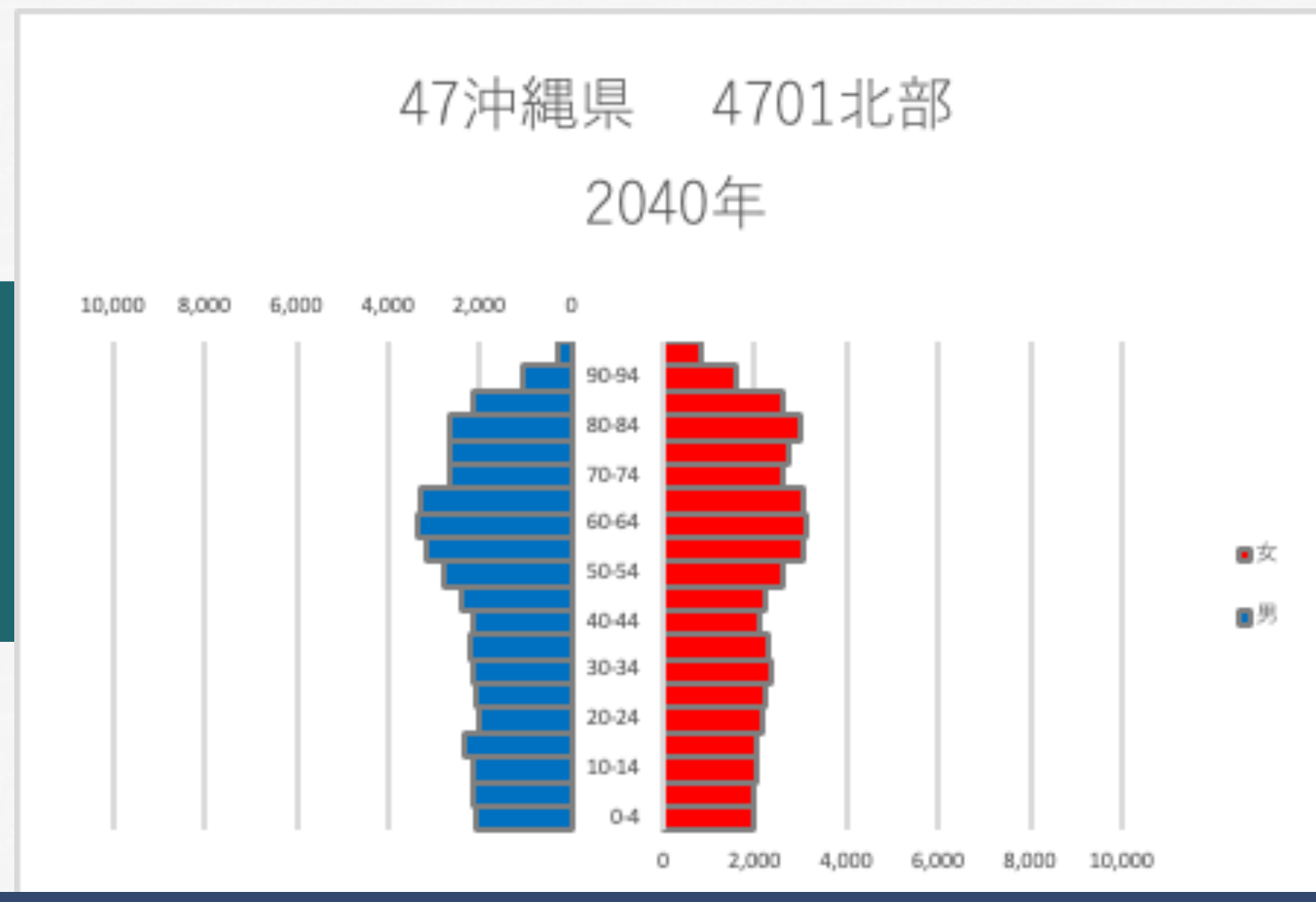
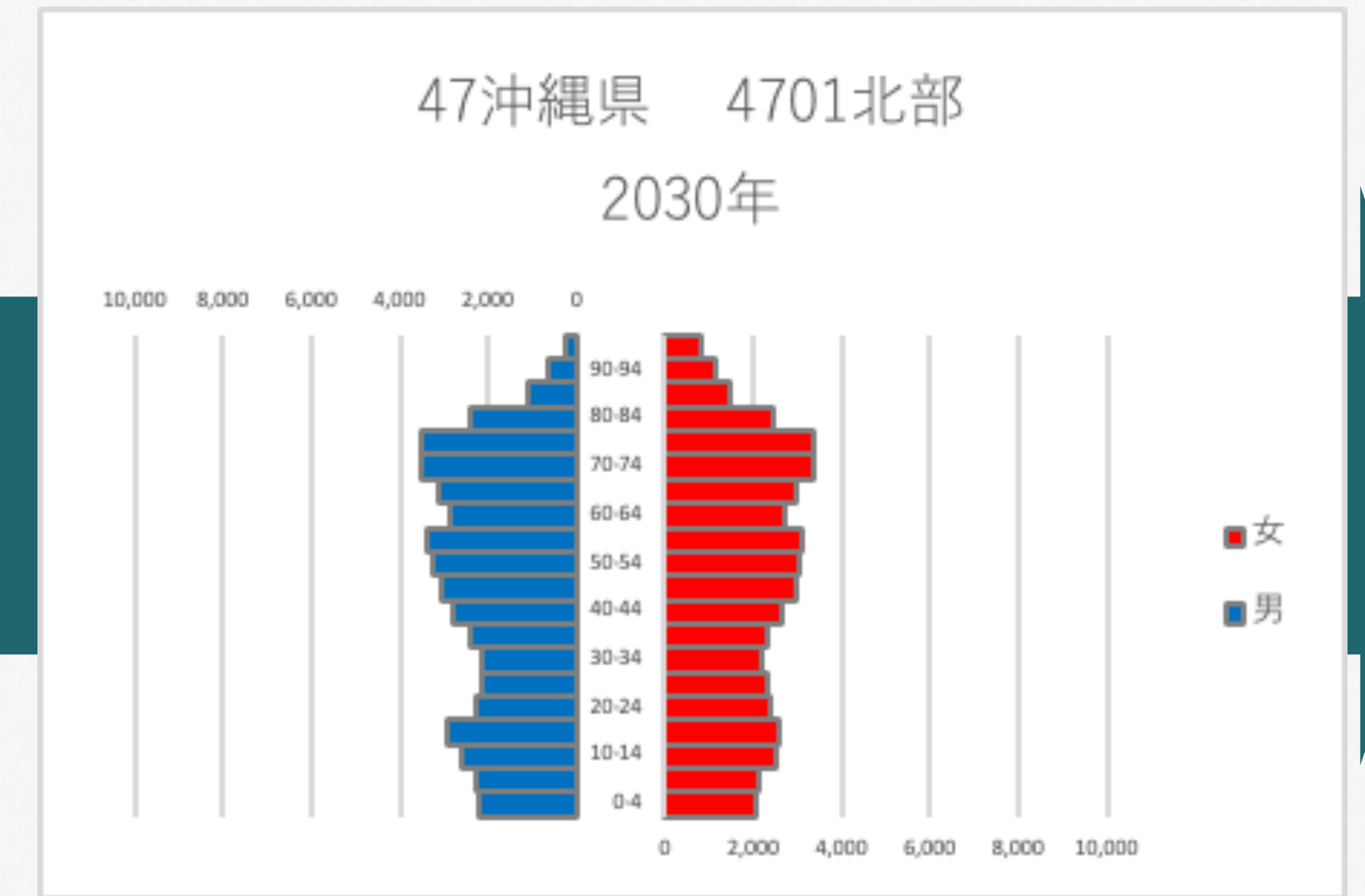
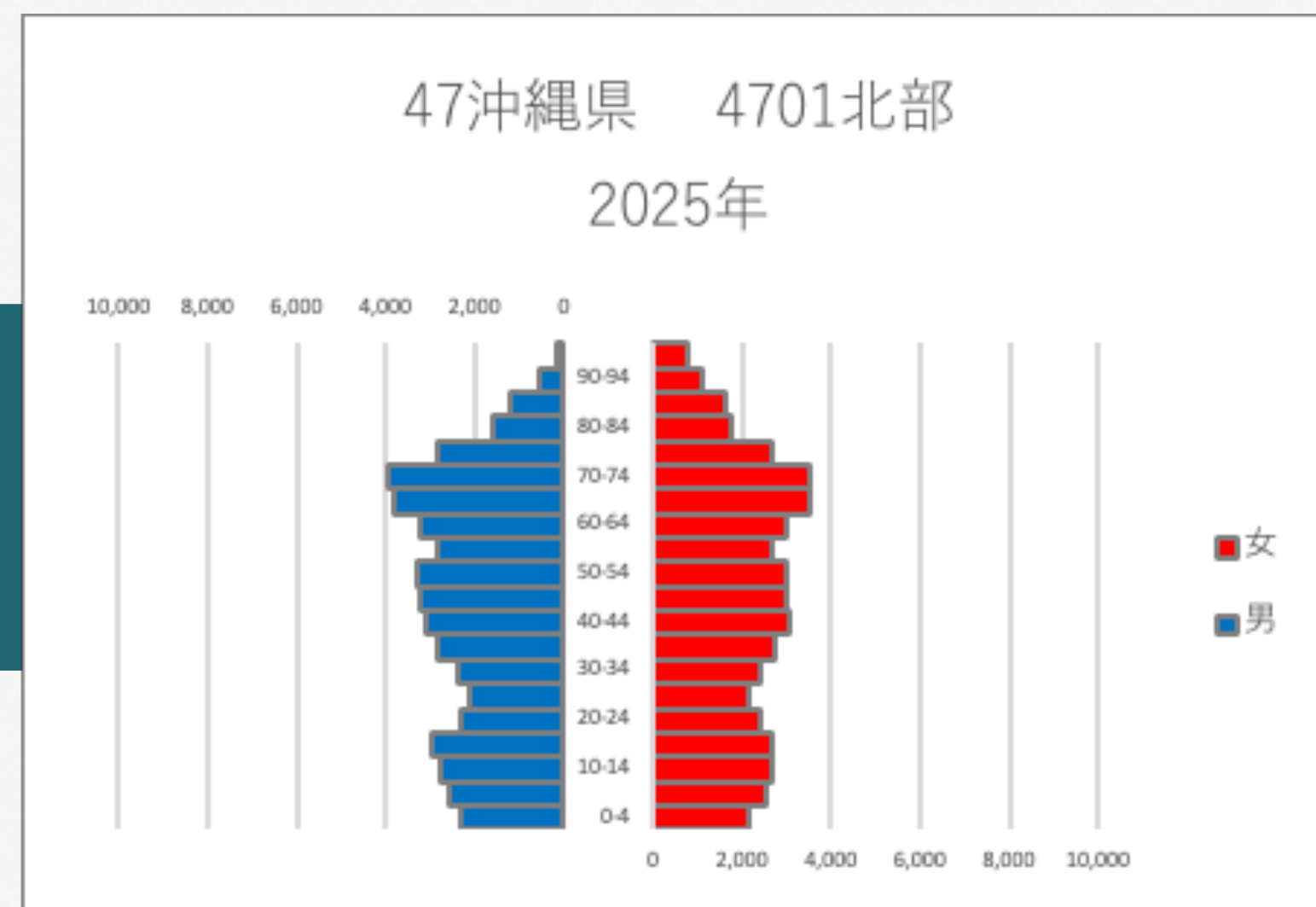
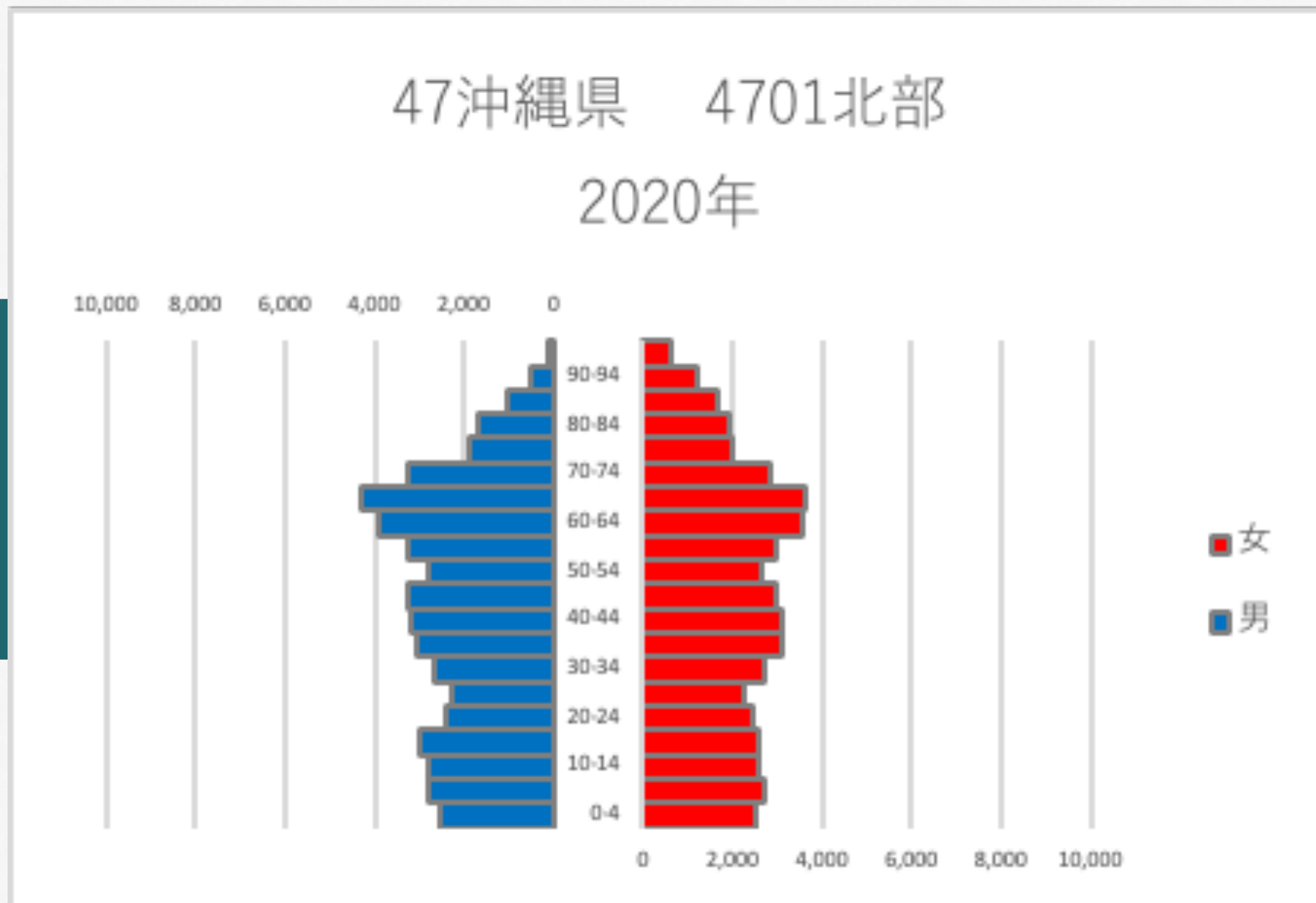


# 北部圏域\_年齢階級別人口変化





# 北部圏域\_年齢階級別人口変化（人口ピラミッド推移）



人口ピラミッドをみると、2040年頃に後期高齢者のピークを迎えるものの、顕著な変化はみられない。